

大島くるみ病院だより


 日本医療機能評価機構認定病院
 医療法人社団 榎の木会
 大島くるみ病院
 〒939-0271
 富山県射水市大島北野 48 番地
 Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016
<http://www.kurumi.or.jp>



<今月の医療・介護情報>



7月8日、当院にて第2回研究発表会が行なわれました。
 “当院における粉碎調剤の現状と簡易懸濁法”をテーマにお伝えします。



<はじめに>

当院では、経管栄養の患者様の割合が半数近くに達し、粉碎調剤の指示が増加傾向となっています。適切な薬物治療が行なわれるよう、粉碎調剤の現状を分析し、検証することが重要です。また、最近普及してきた錠剤をつぶさないで経管投与できる簡易懸濁法について理解し、さまざまな医療現場に対応し、活用することが必要となってきました。

<方法>

- 1 ; 各病棟の経管投与、粉碎指示の現状
- 2 ; 粉碎できない薬剤について
- 3 ; 粉碎時、投与時の問題点の把握
- 4 ; 簡易懸濁法の紹介

<結果と考察>

経管栄養の増加傾向は今後続くと予想できます。今までの粉碎調剤における問題点が調剤、投与時点でそれぞれありました。病棟以外でもショートステイや、在宅介護の経管栄養患者様の簡易懸濁法による投薬のケースが増えると予想され、適切に対処していかなければなりません。

薬剤にかかるコストも大きな要素です。また、安定性、吸収やバイオアベイラビリティの変化などの理由で、粉碎できない薬剤については粉末など他の剤型や、別の薬剤の採用考慮していかなければならないでしょう。今後は当院において簡易懸濁法の採用の場合のメリット、コストと、手間の削減につながるか等調べる必要があると思います。

10年勤続表彰

表彰状と記念品が藤田理事長より贈られました。表彰された方は以下の方です。



看護師：寺井 博美さん

介護士：竹内 日奈子さん、稲垣 郁さん、古岡 幸恵さん

<代表して古岡さんより一言いただきました>
 初心を忘れず、これからも頑張ります！

8月 happy birthday

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-------------|
| 小川 勉様 81 歳 | 柴 正之様 78 歳 | 大源 國子様 85 歳 |
| 小見与四則様 65 歳 | 金川 又三様 88 歳 米寿 | 梶谷 松市様 91 歳 |
| 竹中 龍蔵様 64 歳 | 古川喜美子様 95 歳 | 浅田 國雄様 77 歳 |
| 大橋きみ江様 99 歳 白寿 | 宮崎 清俊様 73 歳 | 館 外吉様 82 歳 |
| 福井 武様 70 歳 | 千龍 正雄様 66 歳 | |
| 米田クメ子様 89 歳 | 金瀬キヨシ様 102 歳 | |



今月の顔

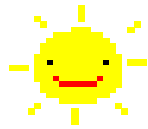
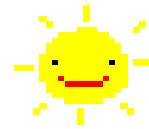


笑顔がとっても素敵で、いつも元気をもらっています(*^-^*)

金瀬キヨシ様



★24時間保育室紹介★



森のこびと保育室は大島くるみ病院と特別養護老人ホームすずらんで働いておられる方々のお子様をお預かりして、24時間保育を行なっている託児所です。日常生活の流れ・食事代等の問題もありまして、早番のお子様はお預かりしていませんが、日勤・遅番・深夜勤に対応しております。

原則として首のすわるようになった4・5ヶ月頃から、保育園に入園する3歳までのお子様をお預かりしていますが、土・日・祝祭日・夜勤に於きましては、小学校へ上がる前までのお子様もお預かりして、広い範囲での異年齢児保育を行なっています。



現在の利用児童数です。

0歳・・・1人

1歳・・・8人

2歳・・・5人

3歳・・・2人



7月27日 献血車が来ました★



お役にたてて
よかったなあ
(*^_^*)



< 献血希望人数 >

当院・すずらん職員・・・30人 他・・・6人 計36人

< 献血実施者 >

36人中25人

たくさんのご協力

ありがとうございました。

二口ノウ子様の御遺族よりご寄付を頂きました。

このたびは病院に多額のご寄付(金五十万円)を頂戴し誠に有難うございます。大変感激しております。

患者様の治療や介護に必要な備品等の購入に使わせて頂きたいと思っております。本当に有難うございました。

お知らせ

1階業務(窓口、外来、くるみセンター、通所リハビリテーション)のお盆休みは、**8月15日・16日**です。



入浴のお休みは、**8月14日～16日**です。

《編集後記》

夏と言えば、夏祭り!!!!わたくし事ではありませんが・・・花火大会が大好きです 当院からも花火を見る事ができ、毎年、患者様も見ておられます。なかには、懐かしく感じておられるのか、夜、なかなか寝付けない方もおられたり、泣いておられる方もおられます。楽しい思い出は、いくつになっても忘れることなく鮮明によみがえるものですね



基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療と介護に努めます。

信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。

地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。

職員は常に自己研鑽に励み、医療・介護の質の向上に努力します。

平成18年4月1日改定

運営指針

1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。

2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。

3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。

4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。

5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。

6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し、安心と納得の医療に努めます